

プログラム概要

学位	修士(政策研究)	出願から就学までのスケジュール(2020年4月入学)
授業言語	日本語・英語	2020年2月末……出願締め切り
標準修業年限	2年(4月入学、10月入学(予定))	2020年3月……面接試験
募集人員	10名程度	2020年4月……就学開始
選抜方法	書類審査及び面接	
学費	検定料30,000円、入学科282,000円、授業料535,800円(年間)	
開講時間帯	夜間/土曜	
場所	港区六本木 大江戸線六本木駅より徒歩5分/千代田線乃木坂駅より徒歩6分/日比谷線六本木駅より徒歩10分	

夜間/土曜 開講講座 | 港区六本木

国際的指導力育成プログラム Global Leadership Development (GLD) Program

政策研究大学院大学(GRIPS)の特色

GRIPSの国際的な研究環境

キャンパスは東京都心・六本木に位置し、全学生の約3分の2が留学生という極めて国際的な環境です。英語による科目の履修を通じて、世界各国の政府部門で働くミッドキャリアである留学生達との政策議論に挑戦してください。また、交流イベント等を通じた学生間の国際交流も積極的に支援しています。このような環境を通じて、修了後のキャリアにおいても貴重な財産となる人的ネットワークを構築できる環境があります。



現役社会人への充実した英語サポート

本学に設置されたプロフェッショナル・コミュニケーションセンター(CPC)では、大学院教育に求められる高度なアカデミック英語だけでなく、GRIPS修了後に、プロフェッショナルとして国際的な現場で生かすことのできる実践的な英語のトレーニングなど、英語に関するあらゆるサポートを行っています。

プロフェッショナルとして求められる会話、プレゼンテーション、議論、文書作成等に関する英語力を身につけるためのワークショップ、英語で行われる講義を履修したい日本人学生向けのLanguage Support Program for Japanese Students、英語学習の教材の閲覧や、学生同士のコミュニケーションの場として自由に使用できるコミュニケーションラウンジなど、充実したサポート環境を最大限に活用してください。



■お問い合わせ先

国立大学法人 政策研究大学院大学
アドミッションズ・オフィス

〒106-8677 東京都港区六本木 7-22-1 Tel : 03-6439-6046 Fax : 03-6439-6050

Email : admissions@grips.ac.jp



政策研究大学院大学
NATIONAL GRADUATE INSTITUTE
FOR POLICY STUDIES

新しい教育プログラムの開設に向けて

～官民間問わず、今、求められる真の「外交力」～

激動する世界のなかで、官民を問わず国際場裏で個人としてリーダーシップをとることのできる人材が求められています。現在の世界で日本が、欧米以外で唯一の先進国であり経済大国であるなどといった特別待遇を受けることはなくなり、日本政府の役人であるから、あるいは日本の有力企業の職員であるからというだけで、一目おいてもらえる時代ではありません。

従来型の二国間外交に加えて多国間外交が頻繁に繰り広げられる世界では、これまで以上に国際情勢に通じ、戦略感覚にあふれ、コミュニケーション能力に優れ、敬意をもたれつつ指導力を発揮できる人材が求められています。

さらにそのような「外交力」が必要とされるのは、外務省職員にとどまりません。いまやほぼすべての中央省庁、政府関係機関、地方自治体にも同様の人材が必要とされています。

また、民間企業にしても、国際政治情勢が急速に変化するなか「地政学リスク」を的確に判断しつつ、関係企業との交渉、さらには各国政府や国際機関やNGOへの働きかけのできる人材が求められています。日本のメディアもまた世界情勢を日本に伝えるだけでなく、世界に発信することが必要とされています。

～組織の国際交渉を率いる人材の育成～

GRIPSが2020年4月から開講する「国際的指導力育成プログラム」は、まさにこのような人材育成に特化した修士プログラムです。このプログラムの対象は、政府、公共機関、民間企業などの幹部候補職員であり、将来、それぞれの組織のなかで先頭をたつて国際関係を担当するであろう方々です。

具体的には各組織ですでに5年程度以上の職歴を持ち若手として組織の実務を引っ張っていく方や、組織の中堅として国際交渉を率いる一歩手前の方などが想定されます。また、メディアや企業において、国際報道や国際業務のグレードアップを図るために体系的な国際関係理解や実践的トレーニングを必要としている方々も本プログラムの対象となります。

基本的に夜間と土曜日に開講される科目の単位を取得し、特定の課題についての研究論文の審査に合格することで修士号の取得が可能となります。

組織や国のブランドに依存しない 国際交渉を率いる人材

必要とされる力	学術的理論に裏付けられた《真の外交力》			
	世界各地の地域情勢の把握	日本と世界の近代史への理解	国際関係研究手法の習得	戦略論の基礎の習得
講義内容	国際法、国際経済、安全保障等に関する様々な知識		英語による交渉力の習得	学術的分析能力の習得
	学術的理論武装（アカデミック科目） 国際経済 / 国際法 / 地政学リスク / 安全保障 / 外交戦略			
対象者	プロフェッショナルスキル（実践科目） 国際関係・外交シミュレーション / 国際交渉 / 交渉と発信のための英語			
	すべての国・地方の政策担当者	すべての民間企業職員	すべてのメディア従事者	



Photo: Masao Nishikawa

豊富な授業科目の例※

- 外交アカデミー
- 国際法の理論と方法
- 国際法の理論と方法演習
- 国際戦略
- SDGs
- 国際経済
- 国際交渉
- 国際法
- 安全保障
- 外交戦略
- 国際関係・外交シミュレーション
- Negotiation for Policymakers (交渉と発信のための英語)
- その他選択科目
 - Government and Politics in Japan
 - International Relations
 - International Political Economy
 - International Security Studies
 - International Relations in Europe
 - International Relations in East Asia

※授業科目は今後変更になる可能性があります。

外交アカデミー

外交アカデミーは、国際交渉や国際会議で活躍する高度な国際交渉能力と洗練されたコミュニケーション能力を持つ人材を育成するために、2015年、GRIPS政策研究院に設置された国家公務員・政府機関職員向けのプログラムです。

外交アカデミーでは、ハイレベルの学識経験者や著名なスピーチライターである谷口智彦氏など国際経験が豊富な講師陣による高度で実践的な講義を行っています。

ハイレベルな学識経験者



田中 明彦 政策研究大学院大学学長

学位: Ph.D.、マサチューセッツ工科大学政治学部大学院 専門分野: 国際政治学
 主な経歴: 東京大学東洋文化研究所所長、東京大学理事・副学長、国際協力機構 (JICA) 理事長等を経て、2017年～本学学長。
 現在の研究対象: 国際政治学
 担当講義テーマ: 国際関係論、SDGs、トランプ政権以降の世界システムと日本



道下 徳成 政策研究大学院大学副学長、教授

学位: 博士 (国際関係学)、ジョンズ・ホプキンス大学 専門分野: 安全保障・戦略研究、日本の防衛政策、朝鮮半島の安全保障問題
 主な経歴: 防衛省防衛研究所 主任研究官等を経て、2007年本学助教授、2014年～同教授。
 2017年～米ウィルソン・センター グローバルフェロー。2018年～国家安全保障局 顧問。
 現在の研究対象: 1980年代の太平洋における軍事戦略
 担当講義テーマ: 安全保障、朝鮮半島情勢、国際関係・外交シミュレーション



岩間 陽子 政策研究大学院大学教授

学位: 博士 (法学) (京都大学) 専門分野: 国際政治、欧州安全保障
 主な経歴: 京都大学大学院法学研究科助手、在ドイツ日本国大使館専門調査員を経て2000年本学助教授、2009年～本学教授。
 現在の研究対象: NATOにおける核共有・核協議制度の成立と運用、およびこれと核不拡散体制との関係
 担当講義テーマ: 国家と国際関係、欧州 (EU) の行方

このほか、大野 健一教授 (専門分野: 開発経済学、産業政策論)、高木 佑輔准教授 (専門分野: 東南アジア地域研究、政治学) をはじめとする多様なアカデミック教員による講義を予定しております。

国際舞台で活躍するプロフェッショナル教員



谷口 智彦 内閣官房参与、慶應義塾大学大学院システムデザイン・マネジメント研究科教授

主な経歴: 『日経ビジネス』勤務を経て外務省外務副報道官・広報文化交渉部参事官、JR東海常勤顧問など務め2013年2月安倍政権で総理官邸に入り内閣審議官、14年4月以降は内閣官房参与として総理の外交政策スピーチライターを務める。
 著書に『日本人のための現代史講義』(草思社)、『安倍晋三の真実』(悟空出版)他。BBC、CNN、CNBC、Al Jazeera (英) などニュースライブ出演約250回。
 担当講義テーマ: スピーチ・メディア対応

このほか、飯村 豊 (政策研究大学院大学客員教授、元在フランス特命全権大使) や、玉木 林太郎 (公益財団法人国際金融情報センター (JCIF) 理事長、元財務省国際局長、財務官、OECD (経済協力開発機構) 事務次長) をはじめとする多様な実務経験者を講師としてより実践的な講義を予定しております。